

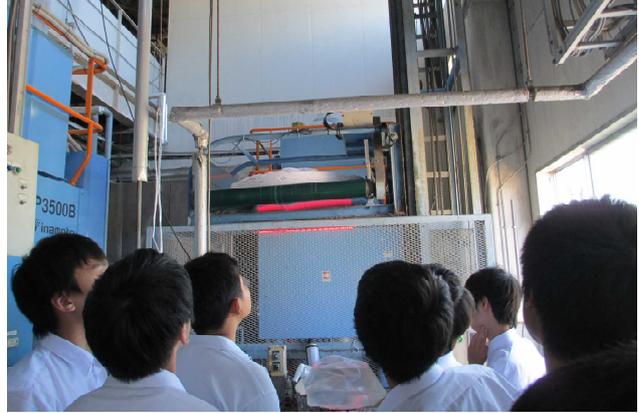


# 新工SPH通信

VOL.19

新潟県立新潟工業高等学校  
SPH推進委員会  
平成29年9月12日  
Community cooperation

平成29年7月26日(水)工業化学科の1年生は、県内で活躍する「企業見学」に行ってきました。午前中は(株)渡辺リネン新潟工場、午後は東洋濾紙(株)新潟工場にて講義と工場見学を行いました。



## 【午前の部：渡辺リネン新潟工場】

講義「会社概要」と「洗濯の基礎」渡辺リネン新潟工場：執行役員工場長 今井 政幸 様  
見学 工場内で行われている洗濯の工程



## 【午後の部：東洋濾紙株式会社 新潟工場】

講義「会社概要」「フィルターの種類とその製造工程」総務部長：正木尚 様、総務部課長：齊藤隆 様  
見学 各種フィルターの生産ラインと製品試験室

## 【生徒の感想】

- 渡辺リネンでは使えなくなったリネンを雑巾として再び貸していることや、東洋濾紙では濾紙の端切れを廃棄せずに他の製品に流用するなど、リサイクルに力を入れていることが印象的だった。
- 人のことを考えて仕事をしている様子が印象に残った。自分も視野を広く持って、周りの人のことを考えられるようにしたい。
- どちらの工場もボイラーを使用していた。危険物や毒劇物がどちらの工場にもあった。自分たちの学んでいることの必要性が分かった。

## 【生徒の変容と身についた力】

- 工場見学が、社会人として、また職業人としてのあり方を考える機会となった事に加え、専門科目で取り扱う資格の重要性にも気がつく事ができた。
- 「洗濯」という身近にある行為の中で起きている化学変化の存在に気付くと共に、その変化に関わる化学物質の種類と性質、温度と化学変化の関連性、化学変化の種類などについて知ることができた。